

1

子育てをサポートする ポイントは？



パパ・ママの気持ちを知ろう。

せっかくお手伝いしたことに、パパ・ママから「そんなことは頼んでいない」などと言われると悲しいですね。思いがくい違って、パパ・ママとの関係がぎくしゃくしてしまうことも考えられます。

子育ての主役は、パパとママ。

じいじ・ばあばは、パパ・ママのサポーターです。

パパ・ママがどんな子育てをしたいのか、どんなサポートをしてほしいのか、事前によく話しておきましょう。



お互いの気持ちを受けとめよう。

実際に子育て・孫育てをしていると、親世代・祖父母世代で考え方ややり方が異なる場合があるかもしれません。

そんな時、お互いに「違う」とすぐに否定するのではなく、まずは「そうなの」といったん受けとめてみましょう。そのうえで、「こんなやり方もあるよ」と提案することができたら、心地よい関係が築けるのではないのでしょうか。



頼られすぎに注意です。

仕事が忙しかったりでついつい頼りすぎてしまうパパ・ママもいるようです。

できないこと・したくないことは断っていいのです。

趣味や地域活動など、自分の生活も大事にしましょう。

一番は「楽しんで！」

無理はせず、できることをできる時にできるだけ。

自分も楽しみましょう！

地域の孫育ては

まずは、笑顔で挨拶から。

近所を歩いていると、よく見かける親子の顔を覚えてくるかもしれません。まずは、にっこり笑って挨拶しましょう。

中には、赤ちゃんと2人きりで、家族以外の大人とほとんど話すことがないというパパ・ママもいます。また、挨拶だけでも、地域の方に見守ってもらっていると感じる方もいます。

ぜひ声をかけてあげましょう。